

特別養護老人ホーム津田の里に おける退所理由の検討

き たに ひかる つき ざわ まさ みち ま き たか ゆき
貴 谷 光¹⁾ 築 澤 正 倫²⁾ 真 木 高 之³⁾

キーワード：特別養護老人ホーム，ケアミックス病院，看取り，老衰

要 旨

津田の里における退所理由を平成27年4月から5年間について，年齢，性別，介護度，入所期間，退所理由，受け入れ病院，原因疾患，退所年度，看取りの有無等について検討を行った。5年間で63名が退所し，男性14例，女性49例，年齢 92.2 ± 8.2 才，介護度 4.0 ± 0.8 度，入所期間 55.5 ± 46.0 ヶ月であった。死亡退所が39例，長期入院退所が21例，転所退所が3例であった。転所の3名を除いた60名で以下の検討を行った。退所理由では死亡が39例，長期入院が21例であった。受け入れ病院としてはケアミックス病院である松江生協病院が多数を占めた。施設内死亡例は17例，病院死亡例は22例であった。施設内死亡症例では老衰症例が多かった。年度別の検討では，各年度で死亡退所が長期入院退所より多数であった。死亡症例については施設内死亡が近年増加傾向にあり，看取りも増加する傾向が観察された。

はじめに

筆者は松江市西津田10丁目にある特別養護老人ホーム津田の里に平成27年4月から嘱託医として勤務している。津田の里は平成7年に開設され，入居者70名で，医療スタッフとして嘱託医2名，看護師5名が配置されている。そして，この5年

余りの間に診療内容に大きな変化が訪れているのを実感している。その変化の内容について若干述べてみたい。

目的と方法

今回津田の里における退所理由とその傾向を明らかにする目的で，平成27年4月から5年間に退所された症例について，年齢，性別，介護度，入所期間，退所理由，受け入れ病院，原因疾患，退所年度，看取りの有無等について，レトロスペクティブな検討を行った。

Hikaru KITANI et al.

1) きたに内科クリニック

2) つきざわ内科

3) 松江生協病院内科

連絡先：〒690-0021 松江市矢田町 478-5

きたに内科クリニック